

アルバム

まちかど

こんなことあったで！



2月26日、鳥取城北高校の就職を希望する2年生が、市内の紳士服製造メーカーを訪問しました。これは、鳥取市が若者の地元定着促進事業として取り組んでいるもので、生徒たちは担当者の説明を熱心に聞いていました。



2月28日、鳥取駅前で化学災害集団事故訓練が行われました。これは、有毒ガスによるテロを想定したもので、防護服に身を包んだ消防士のほか医師や看護師ら約60人が参加。汚染を測定しながらの負傷者の救出など、万が一の事態に備えました。



2月18日、高知県の観光と物産をPRしようと、よさこい祭踊り子隊が市役所を訪問しました。鳴子(なるこ)を手にした元気いっぱいの踊りに、通りがかった人たちは足を止め、大きな拍手を送りました。



2月26日、国際交流プラザで市長と外国人との交流会が行われました。市内に住む留学生らは、日常生活で戸惑っていることやプラザの利用方法などについて竹内市長と話し合ったほか、卓球を行い交流を深めました。



3月10日、鳥取市男女共同参画センター「輝なせ鳥取」で女性リーダー養成講座が開催され、講師の八百谷和子さんが「話を身につけよう」と題して、話力とは話すこと・聞くことの総合力であると説きました。



3月13日、白兔海岸の淤岐ノ島に黒松が植樹されました。これは、神話伝説の舞台になったとされるこの島の松が、昭和40年ごろに松くい虫の被害で枯れたことから、白兔地区の住民が再びよみがえらそうと取り組んだものです。